

国際ロータリー第2580地区（東京・沖縄）

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

週報 No.1701

2006-07年度国際ロータリーテーマ 「率先しよう」

RI会長 ウィリアム・B・ボイド

国際ロータリー 第2580地区

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

「本来無東西一心は一つ」

2006-07年度ガバナー 小澤 秀



「優しさを」

第35代クラブ会長 小野寺 一昭

本日の例会

全員クラブ協議会

第1702回

例会

2007. 3. 7

次回例会案内【3月14日(水)】

卓話「海と船の話」
元山下新日本汽船船長 池上 武男 様

1701回例会報告（2007年2月28日）

司会 後藤 正次 SAA委員

点 鐘

（小野寺 一昭 会長）

出席報告

（石井 賢司 出席副委員長）

斉 唱

我等の生業

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	28名	82.35%	地区大会全員会員登録

来 客

（小野寺 一昭 会長）

卓話講師 沢井 三雄 様

会務報告

（小野寺 一昭 会長）

幹事報告

（芦川 征史 幹事）

- 事務局移転
葛飾東RC（2月19日より）
葛飾区柴又4-25-18 TEL FAXは変更なし
- 例会場変更
池袋RC（4月5日より） ホテルメトロポリタンへ
豊島区西池袋1-6-1（池袋西口）
- 例会変更
板橋セントラルRC
4月6日→5日、板橋RC創立40周年式典
- IMにあたりお願い
・胸章を持参
・事務局の派遣

- 地区大会参加礼状が届いています。
・ガバナー・実行委員会・ガバナー補佐・分区幹事
- IMについて、お願い
・多数の参加
・車では乗り合せての来場を
・バス利用のクラブは早目に申し出を
- 伊奈平苑より
ホーム日より「いなだいら」を頂きました。
- 分区連絡会の案内（新旧）
4月8日（日）13:30受付 14:00開会
・石和温泉 糸柳
ゴルフコンペ 4月9日 境川カントリー倶楽部



◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会長 小野寺 一昭 ◎ 幹事 芦川 征史
○ 副会長 比留間 重次 ○ 副幹事 峯岸 一郎
□ 会報雑誌委員長 野島 征 副委員長 原田 友義
委員 小林均 網代雅男 内野均 後藤正次

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店2階
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◇ クラブ事務局
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp



○主要一般紙の発行部数

- 日本ABC協会調べ、06年1-6月平均
- (A) 全国紙一日経 (経済を中心にした一般紙) 304万部、朝日809万部、毎日397万部、読売1004万部、産経219万部 (実質的販売地域は首都圏、中京圏、近畿圏)
- (B) フロック紙一北海道新聞121万部、東京新聞59万部、中日新聞276万部、西日本新聞85万部
- (C) スポーツ紙 (スポーツを中心にした一般紙) 一販売りが中心で、販売部数の変動が激しく、調査対象にしている
- (D) 夕刊部数一夕刊専門紙は別にして、朝夕刊セットの場合、夕刊部数は発行部数に加算しない
- (E) 総発行部数一日本全国では約4650万部の朝刊が毎日発行されている

○日経新聞の印刷ネットワーク

- (A) 北は札幌から南は鹿児島まで、国内では25か所。海外では、ニューヨーク、ロサンゼルス、香港、バンコク、シンガポール、シドニー、ロンドン、ハーレン (オランダ) の8か所
- (B) 海外印刷は「日本と同時点で同じ経済情報入手することが海外での仕事に不可欠」という現地の日本企業ビジネスマンからの強い要望による

○日経新聞の情報量 (記事量)

- (A) 通常朝刊平均の40ページで計算すると、1行11文字 × 78行 × 15段 × 40ページ ÷ 2 = 257400文字。これは400ページの文庫本1冊の情報量
- (B) このほかに、通常20ページの夕刊があり、また土、日曜日には別刷特集なども付く
- (C) 10数年前までは、新聞の1行は15文字、1段90行だったが、現在は11文字、78行。その分だけ記事量は減ったが、文字が大きくなり、読みやすくなっている。

○経済記事は「官」「民」「市場」に3別される

- (A) 「官」は政府の省庁、日銀などが発表するさまざまな施策、国家予算、方針、統計、調査資料など。都道府県・市町村の経済施策予算などもこれに含まれる。
- (B) 「民」日本国内、国外の民間企業・団体などのさまざまな活動状況や調査資料、会社人事など。新聞社が発表する各種経済調査もこれに含まれる
- (C) 「市場」は株価一覧表、日経平均株価、外国為替相場 (円・ドル、円・ユーロ相場など)、金利生鮮食品相場、各種商品相場など自由市場経済のなかで形勢される相場、価格動向の数字や記事
- (D) 毎日の掲載記事量に占める経済記事の割合は、日経が圧倒的に多く、他紙をリードしているのは新聞の性格上当然だが、近ごろは他紙も日経に追随、経済記事を増やす傾向にある

○忙しいときの効率的な記事の読み方

- (A) まず、1面から最終面までページを手早くめくり、大きな見出しに目を通す。これでその日の新聞の重要記事が何であるかが大体分かる。
- (B) 次に、自分の仕事、商売に直接関係ある記事を読む。そういう記事なら内容が分かりやすく、新聞を読むことに自信がつく。さらに時間があれば、自分の仕事、商売に間接的に関係する企業や業界の記事を読み、関連業界への関心を高めていく。読む記事が増えると、視野が広がる
- (C) 自分の仕事関連の記事が何ページにあるか欄外の「面表記」(黒地白抜き)で覚えておく
- (D) (実際問題として) 読みたい記事は全部読みます。読む優先順位を決めて読む

ると、あと続かなくなり、新聞を読むのがいやになる

○自分の仕事、興味以外でも重要度で必読の記事

- (A) 1面の記事。題字下「きょうの紙面」で紹介されている記事 (経済ニュース以外も含む)
- (B) 国内総生産 (GDP) の記事。内閣府が発表、夕刊1面、年4回。諸外国のGDPも重要
- (C) 日銀短観 (日銀の「企業短期経済観測調査」)。国内の企業約1万社を対象に調べる景気動向調査で、景気判断をするうえで最も信頼度が高い。夕刊1面、年4回
- (D) 国家予算案発表の記事。通常年末に発表され、翌年1月からの通常国会に提案、審議される
- (E) 日経平均株価、外国為替相場の数字
- (F) 失業率、有効求人倍率、鉱工業生産指数、景気動向指数、貿易統計など景気判断の材料となるような基本的経済データも月例で発表されるので目を通す

○新聞記事の構成、編集の仕組みを理解する

- (A) 新聞記事の構成は「逆三角形」(頭でっかち、尻すぼみ)で、重要なことから先に書いてあり物語の書き方とは異なる。また、左側の奇数ページが重視され、重要ニュースが載る
- (B) 大きいニュースは「見出し」「前文」(リード)「本記」で構成され、これに「解説」がつくこともある。忙しいときは「見出し」「前文」「解説」を読んでニュースを理解するのちの方法
- (C) 朝夕刊セット地区では、夕刊に掲載されたニュースは、翌日の朝刊には載らない。夕刊を見ないと大ニュースを見落とすこともしばしばある

○報道メディアとしてのテレビと新聞の比較

- (A) 速報性の点では、新聞はテレビに太刀打ちできない (台風、地震などのニュース)
- (B) しかし、情報量では新聞が圧倒的に多く、背景説明、解説などでも優位に立つ
- (C) 特に、経済記事はその特性 (数字が多い) から、テレビは新聞に対抗できない
- (D) 経済情報では「第一報はテレビで、詳しくは日経」がベスト

○記事の活用度は読者の「問題意識」で決まる

- (A) 「問題意識」とは「物事に興味、関心と驚きを持つこと」である。
- (B) 問題意識の対象が拡大すれば読みたい記事も増える
- (C) その結果、日常の仕事、経営判断にそれを活かす道が開ける

○現代はカ・キ・ク・ケ・コ・デ・ス・ネ

- (A) 新聞活用度を拡大するには、自分なりにテーマを決めて、興味を広げ、深化させることが肝心
- (B) 上記のキーワード「カ・キ・ク・ケ・コ・デ・ス・ネ」は講師からの提案
カ=株価、環境問題、キ=規制緩和、企業買収、牛肉
ク=グローバル化、ケ=景気、原油価格、健康指向
コ=高齢化社会、雇用問題、デ=デフレ、電子化社会
ス=スーパー再編 (特にダイエー再建問題)、スポーツ (特に、プロスポーツと企業の関係の情報)
ネ=年金、ネット社会



ニコニコBOX (小林 均 親睦委員)

委員会報告



- 比留間 重次 副会長
2月26日に上野の精養軒でPETSがあり出席してきました。
- 田中 伸彦 親睦委員長
親睦旅行の出欠表をまわしますので記入をお願いします。

- ☀ 小野寺一昭会長⇒2月14日、15日の地区大会へ多数の会員、奥様の出席ありがとうございました。又2月22日の東村山40周年記念式典への出席ありがとうございました。
- ☀ 比留間市郎会員⇒先日の自民党の三多摩議員連絡協議会の総会で会長に推薦されました。今後共市政発展の為、努力するつもりですのでよろしくお願い致します。

◆ 今回計13,000円 累計1,154,000円